

■ 次の問いに答えよ.

(1) 自然数 $n \geq 2$ に対して, n と $n+1$ は互に素であることを示せ.

(2) $p > 1$ を素数とする. 整数 \mathbb{Z} における二項関係 \sim を

$$n \sim m \iff n - m \text{ は } p \text{ で整除できる}$$

で定義するとき, 二項関係 \sim は \mathbb{Z} における同値関係かどうかを調べよ.

(解) (1): 整数 m, ℓ が互いに素であることと, 方程式 $mx + \ell y = 1$ をみたす整数 x, y が存在することは同値であることに注意すると,

$$n \cdot (-1) + (n+1) \cdot 1 = 1$$

より n と $n+1$ は互に素である.

(2): (i) $n \in \mathbb{Z}$ に対して, $n - n = 0 = 0 \cdot p$ より, $n \sim n$ が成り立つ. (ii) $n \sim m$ とする. 二項関係 \sim の定義により, ある $k \in \mathbb{Z}$ が存在して, $n - m = k \cdot p$ が成り立つ. $-k \in \mathbb{Z}$ であり, $m - n = (-k) \cdot p$ となるので, $m \sim n$ が得られる. (iii) $n \sim m$ かつ $m \sim \ell$ とする. 二項関係 \sim の定義により, ある $k_1, k_2 \in \mathbb{Z}$ が存在して, $n - m = k_1 \cdot p$ かつ $m - \ell = k_2 \cdot p$ が成り立つ. $k_1 + k_2 \in \mathbb{Z}$ であり,

$$n - \ell = (n - m) + (m - \ell) = (k_1 + k_2) \cdot p$$

となるので, $n \sim \ell$ が得られる. 以上から, 二項関係 \sim は \mathbb{Z} における同値関係である. ■